

## 令和5年度岐阜県統計グラフコンクール審査結果について

- 主 催 岐阜県
- 後 援 岐阜新聞社、岐阜放送、岐阜県教育委員会、岐阜県小中学校教育研究会
- 目的等 本県における統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを目的に、統計グラフ全国コンクール推薦作品の選考を兼ねて毎年開催

### ○グラフの課題及び評価のポイント

統計グラフ全国コンクールに準じる

### ○応募作品数の推移

(単位：作品)

	第1部 (小 1・2)	第2部 (小 3・4)	第3部 (小 5・6)	第4部 (中学)	第5部 (高校・ 一般)	パソコン 統計グラフ の部	計
令和3年度	155	207	149	98	-	49	658
令和4年度	144	163	111	125	-	33	576
令和5年度	118	153	120	95	-	26	512

### ○入賞区分内訳

(単位：作品)

	岐阜県 知事賞	岐阜新聞社・ 岐阜放送賞	入選	佳作	奨励賞	合計
第1部	1	1	3	5	10	20
第2部	1	1	3	5	10	20
第3部	1	1	3	5	10	20
第4部	1	1	3	5	5	15
第5部	-	-	-	-	-	-
パソコン統計 グラフの部	1	1	3	3	3	11
合 計	5	5	15	23	38	86

## 総 評

岐阜県統計グラフコンクールには、毎年、県内各地から多くの応募があります。昨年度の全国コンクールにおいても、大垣市立興文中学校2年(当時)の川瀬麻菜さんの作品「どれだけ知ってる!? ヤングケアラー」をはじめ、複数の作品が入賞しました。

これもひとえに、関係の皆様が、統計の普及と表現技術の研鑽を目的とする本事業の趣旨をご理解いただき、日頃から啓発・指導にご尽力いただいているおかげです。

71回目を迎える今回は、応募総数が512点に上りました。テーマについては、自分の身近な生活の中から生まれた疑問や関心に端を発したもののから、急激に変化する現代の社会情勢を探るものまで、成長段階に応じて深まりや広がりが見られます。家族や級友へのアンケートや現地での観察・測定をもとに情報を収集し、わかったことや伝えたいことをわかりやすく表現しようと工夫する作品が多くありました。どの作品も時間をかけて取り組んでおり、参加者の熱意が感じられました。

情報を正しく活用する力や身の回りのデータを適切に集めて分析する力は、社会で生きていくうえで大きな力となるはずです。これからも多くのみなさんがこのコンクールに挑戦してくれることを願います。

各部で特に印象に残ったことを紹介します。

### <第1部：小学1・2年生>

すごろくで勝つこつ、車のナンバープレート、折り込みチラシなど、興味をもった身近な事柄を題材に取り組んでいます。友人から聞き取ったことや自身で測定した結果を、見やすくグラフ化することができていました。

### <第2部：小学3・4年生>

地域社会や自己の内面に目を向けた作品が多くなり、調査からわかった課題の改善に取り組んだものもありました。異なる種類のグラフを用いることで、主張が伝わりやすくなるよう工夫されていました。

### <第3部：小学5・6年生>

選挙権や物価上昇など世相を敏感にキャッチし、よりよい社会の実現を目指そうとする作品が多く見られます。内容を伝えるのに適したグラフを

選択することや、考察を加えてまとめることもできていました。

#### <第4部：中学生>

資源の枯渇、AIの影響といった世界情勢に目を向け、課題を提示する作品とともに、部活やSNSを取り上げ、自身の生活の改善に役立てようとする作品が多くなります。十分なデータを取集し、多角的に分析することができており、視覚的にも見ごたえのあるものが多く、力が付いていることを実感しました。

#### <第5部：高校生・学生・一般>

今年度は応募がありませんでした。

#### <パソコン統計グラフの部>

グラフや文字の配置の工夫、写真やイラストの効果的な活用など、パソコンの機能を存分に生かして、見る人を引きつけ、伝えたいことを印象付ける作品に仕上がっています。街中にそのまま掲示できるレベルの作品がありました。

最後に、さらによい作品にするためのポイントを示します。次のことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

#### 【グラフの選択・作成について】

- ・低学年では、学校での学習時期や発達の段階を踏まえて適切なグラフを選択し、同学年の児童が見てもわかる作品にしましょう。
- ・グラフを立体で表すと、割合や大きさが変わってしまうことがありますので、正確に表すことを大切にしましょう。

#### 【構成・レイアウトについて】

- ・主張したいことがよりよく伝わるタイトルを設定しましょう。それに合わせた設問の表現や、用紙内のグラフ配置などを工夫しましょう。
- ・他の人に見てもらおうことを考え、情報量、グラフの大きさ、形や色使い、配置などにも気を付けましょう。

#### 【その他】

- ・「応募作品の規格」や「応募上の注意」をよく確認しましょう。特に、調査の時点、出典が分からないものが多くありました。気を付けましょう。
- ・第三者が作成した著作物の無断使用は法律で禁止されています。インターネット上にあるマークやキャラクター、写真等をそのまま引用・転載することは法律違反となる場合がありますので特に注意しましょう。